

平成28年度

予算のあらまし

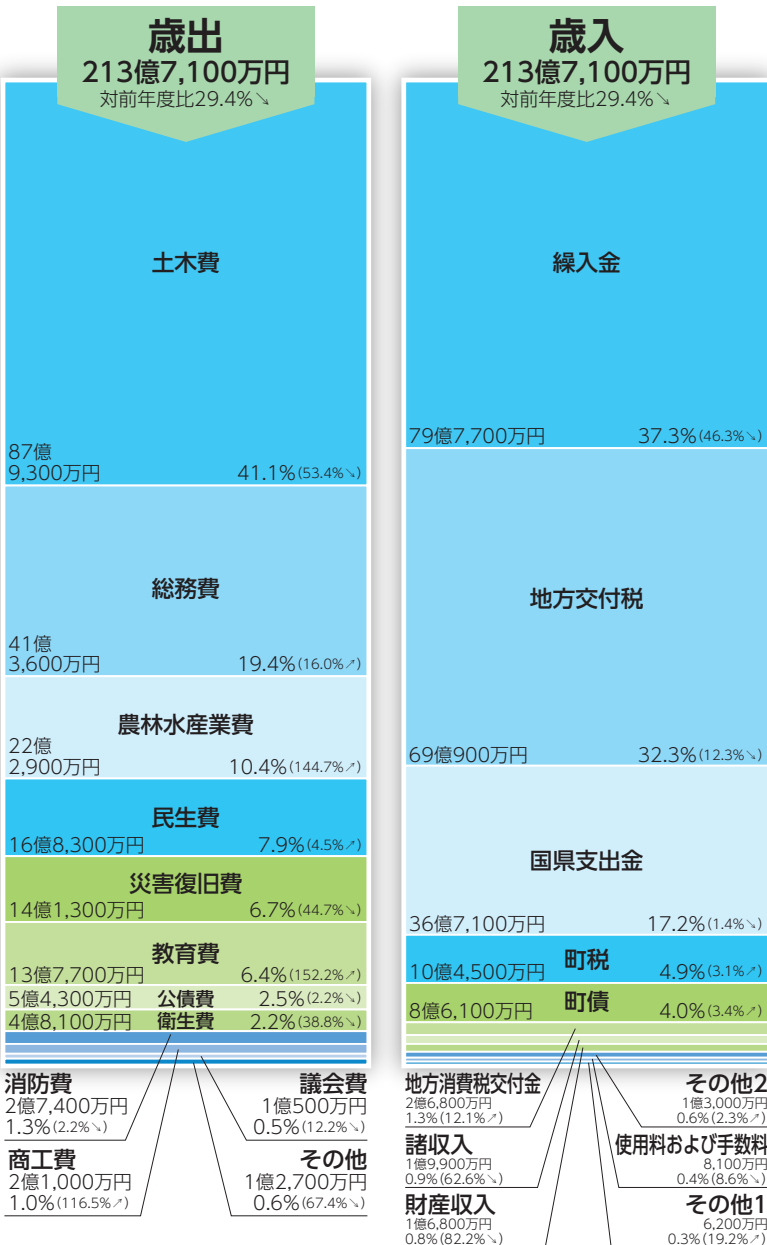
平成28年度各種会計予算が、平成28年第1回山元町議会定例会で可決されました。平成28年度当初予算は、「山元町震災復興計画」に掲げる「再生期」の締めくくりの年であると同時に、「発展期」の初年度でもあり、新たなステージへ円滑に移行する重要な時期と捉え、被災者への支援を継続し、地域経済の再生に最優先で取り組むとともに、県内3番目の減少率となった人口減少問題への対策として、子育て支援政策に配慮した予算編成としています。

一般会計予算は、これまで大きな事業として動いていた山下・坂元新市街地整備工事が完成を迎えたことなどから、前年度当初予算と比較し、89億1300万円減(29.4%減)の213億7100万円となっています。

なお、復興・創生関連事業は、約155億円で予算全体の72.8%を占めており、地域交流センター建設事業、社会資本整備総合交付金事業、山下第二小学校新築復旧事業などの投資的な事業を中心に予算措置しています。その他の事業については9ページに記載のとおりです。

一般会計予算

平成28年度 歳入・歳出構成比 対前年度比
 /は前年度比増、\は前年度比減



用語解説

歳入

- 繰入金** / 主に基金などを取り崩して財源に充てるためのお金
- 地方交付税** / 全国どの市町村に住んでも一定水準の行政サービスを受けられるよう、所得税等の国税の一定割合を財源として国が交付するお金
- 国県支出金** / 各種事業費用に充てるため、国と県から交付される補助金など
- 町税** / 町民税や固定資産税等、町民の皆さまが町に納めるお金
- 町債** / 道路や施設整備の財源に充てられる借入金
- 地方消費税交付金** / 地方消費税の一部を財源として、県が人口等により按分し、町に交付するお金
- 諸収入** / 他の歳入科目に属さない収入
- 財産収入** / 基金利子、町有財産の貸付・売り払いしたお金
- その他2** / 自動車取得税交付金やゴルフ場利用税交付金など
- 使用料および手数料** / 町営住宅の家賃や、住民票交付手数料など
- その他1** / 保育料などの負担金や寄附金など

歳出

- 土木費** / 道路や河川、公園などの社会資本整備のための経費
- 総務費** / 庁舎や財産の維持管理、戸籍管理、税金の徴収などの経費
- 農林水産業費** / 農林水産業の振興を図るための支援や生産基盤整備などの経費
- 民生費** / 子育て支援や障害・高齢者に対する福祉などの経費
- 災害復旧費** / 被災した施設の復旧経費
- 教育費** / 学校教育・生涯学習の充実、文化・スポーツ振興などの経費
- 公債費** / 町債の元金・利子や一時借入金の利子を支払うための経費
- 衛生費** / 環境保全、疾病予防、健康増進などの経費
- 消防費** / 消防や火災予防などの災害対策のための経費
- 商工費** / 商工業の振興などの経費
- 議会費** / 町議会運営のための経費
- その他** / 諸支出金など

歳出予算の概要

総務費は、他市町村等からの派遣職員の受け入れに要する経費に加え、町民バスによる巡回や駅直便を運行するための経費、防災無線更新事業経費などを計上しています。(前年度比5億7100万円増、16.0%増)

民生費は、小学生・中学生の外来・入院分の無料化のため、乳幼児医療費助成・児童分医療費助成事業経費、支援策を充実させた出会い子育て応援事業や新たな子育て拠点施設の運営経費、障害者の自立支援および介護予防支援事業の推進経費などを計上しています。(前年度比7300万円増、4.5%増)

衛生費は、歩くことを通じて世代間の交流や健康づくりに取り組む、元気やまもとウォーキング事業や妊婦健診やがん検診など各種検診の強化に取り組み経費、地域の拠点病院である宮城病院との連携強化に要する経費、放射能除染の対策に要する経費など生活環境改善関連経費を計上しています。(前年度比3億

500万円減、38.8%減)

労働費は、シルバー人材センター設立に向けた事業経費などを計上しています。(前年度比1億1200万円減、75.9%減)

農林水産業費は、農地や農業用施設の復興・創生関連経費を重点措置しており、農業者の生活再建に要する経費などを計上しています。(前年度比13億1800万円増、144.7%増)

商工費は、ふれあい産業祭などの商工業振興経費、町内中小企業者の運転資金などの融資斡旋、新市街地商業小区画出展事業者支援や企業誘致に関する経費などを計上しています。(前年度比1億1300万円増、116.5%増)

土木費は、被災者の生活再建を後押しするための津波被災住宅再建支援に要する経費、山下地区地域交流センター建設事業や都市計画道路整備事業などの都市基盤整備に係る経費に加え

う、新市街地まちびらき事業に要する経費を計上しています。(前年度比100億7700万円減、53.4%減)

消防費は、予期せぬ災害に適切に対処し、町民生活の安全確保を図るための消防・防災対策に関する経費などを計上しています。(前年度比600万円減、2.2%減)

教育費は、被災児童生徒に対する各種助成経費、学校給食運営経費、家庭教育、学校教育支援に係る経費などを計上しているほか、坂元地区地域交流センター建設事業や中浜小学校遺構保存など社会教育施設整備に関する経費を計上しています。(前年度比8億3100万円増、152.2%増)

災害復旧費は、山下第二小学校施設を新山下駅周辺地区新市街地に再建する経費などを計上しています。(前年度比11億4200万円減、44.7%減)

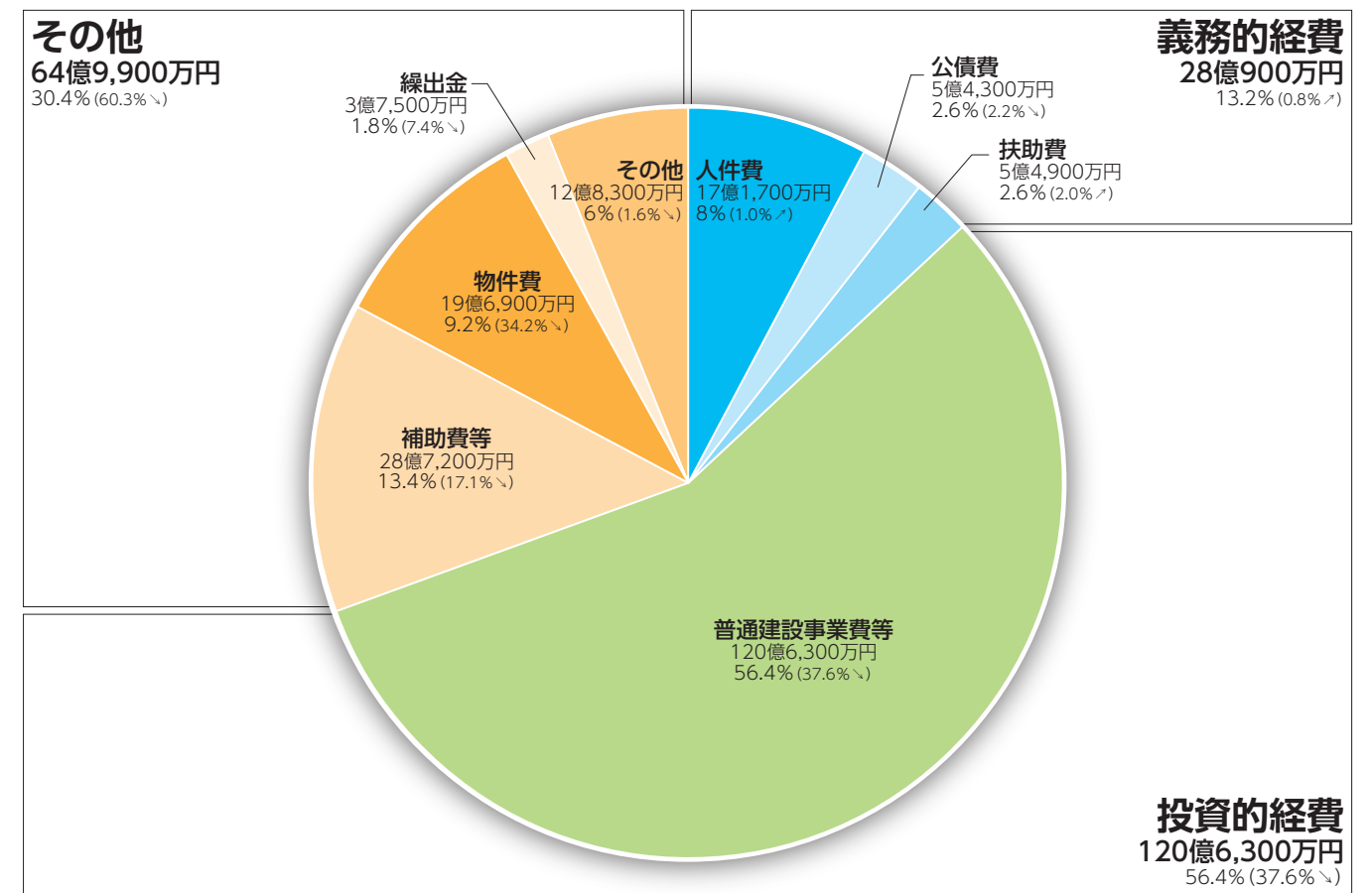
公債費は、過去に発行した地方債の償還元金・利子などを計上しています。(前年度比1200万円減、2.2%減)

平成28年度の主な震災復興関連事業と予算額

総務費	土木費
【新規】公共施設等総合管理計画策定業務委託 3,700万円	【新規】山下地区地域交流センター建設事業 16億2,700万円
【新規】防災行政無線更新事業 4億3,700万円	津波被災住宅再建支援事業 31億8,700万円
民生費	社会資本整備総合交付金事業 (山元南スマートIC整備事業等) 15億2,400万円
被災者支援事業 1億8,700万円	【新規】新市街地まちびらき事業 2,300万円
【拡充】出会い子育て・応援事業 8,400万円	商工費
【新規】子育て広場運営業務 300万円	【新規】新市街地商業施設立地支援事業 8,200万円
衛生費	教育費
【新規】元気やまもと健康づくりウォーキング事業 600万円	【新規】スクールソーシャルワーカー派遣事業 100万円
【新規】空家対策事業 900万円	【新規】坂元地区地域交流センター建設事業 7億8,200万円
労務費	【新規】中浜小学校震災遺構保存活用基本計画業務 800万円
【新規】シルバー人材センター設立事業 800万円	災害復旧費
農林水産業費	山下第二小学校新築復旧事業 14億100万円
災地域農業復興総合支援事業 (復旧した農地で経営を行う農業生産法人支援) 12億8,300万円	
農山漁村地域復興基盤総合整備事業 5億3,100万円	
【新規】6次産業化ネットワーク活動事業 300万円	

※上記事業のうち、主な新規事業について、来月号以降、ご紹介していきます。

一般会計予算(性質別)



用語解説

歳出性質別

義務的経費

人件費/町議会議員や職員等に対して支払われる給料や手当等
公債費/町が発行した町債について毎年支払うことになる元金と利子
扶助費/災害弔慰金や見舞金など生活支援等の福祉にかかる経費

投資的経費

普通建設事業費等/防災集団移転促進事業や、道路などの災害復旧に要する経費

その他

補助費等/巨理地区行政事務組合等への負担金や各種団体への補助金
物件費/町が仕事を委託する場合の委託料や物品購入費等
繰出金/一般会計から特別会計に支出されるお金
その他/維持補修費や、貸付金、積立金等

歳入予算の概要

総額は、213億7,100万円となり、前年度と比較し89億1,300万円減(29.4%減)となっています。

主な歳入の内訳として、町税については、復興特需のピークが過ぎたことや設備投資等に伴う収益減の影響により、法人町民税が減少するものの、復旧事業が進んだことにより課税となる土地の増加や、新築家屋の増加により固定資産税の増加が見込まれることから町税全体では、3,100万円増(3.1%増)となっています。

また、国県支出金については、復旧した農地で経営を行う農業生産法人を支援する「被災地域農業復興総合支援事業」や山元南スマートインター整備に伴う道路整備等を行う「社会資本整備総合交付金事業」により増ですが、災害復旧費補助金の減で合計では5,300万円減(1.4%減)、復興公営住宅建設等の震災復興交付金事業や住宅再建支援事業に係る基金からの繰入金金が68億7,900万円減(46.3%減)、震災復興特別交付税が含まれる地方交付税が9億6,800万円減(12.3%減)となっています。

山元町ふるさと納税制度(ふるさと納税) 特典出品事業者を募集します!

昨今、話題になっている「ふるさと納税」ですが、このたび、山元町では寄附者にお礼として贈呈する特典(返礼品)を9月上旬をめどに拡充することを決定しました。特典の充実により、寄附金額の増加が見込め、事業者においては商品のPRを行う機会となります。

なお、特典出品事業者募集説明会を下記のとおり開催しますので、ぜひご参加ください。

ふるさと納税のおおまかな流れ



応募要件

- 1 山元町内に事業所(工場を含む)がある方
- 2 町のPRにつながる商品で、かつ町内で製造、加工、採取、栽培、サービス等を行っている商品を寄附者に送付していただける企業または個人事業者



株式会社サイネックスが運営するインターネットサイト「わが街ふるさと納税」において大々的にプロモーションを行うことも決定しています。

特典出品事業者のメリット

- 1 ふるさと納税の寄附者にお礼として贈呈する特典での販路拡大につながります。
- 2 町内外の方にパンフレットやWEBサイト等を通して、事業者名、商品名等がPRされます。
- 3 商品発送時にPRチラシの同封ができ、商品のPRにつながります。



お問い合わせ先

〒989-2292 宮城県亶理郡山元町浅生原字作田山32
山元町役場 企画財政課 財政班
☎37-1118
FAX 37-4144

※ご都合により、説明会に参加ができない場合は、ご連絡ください。個別にご案内をさせていただきます。

特典出品事業者募集説明会

日時
5月25日(水) 18時～

会場
中央公民館 2階 会議室

予算規模の推移

(単位:百万円)

会計名	H24	H25	H26	H27	H28	前年度比(%)
一般会計	39,727	56,056	20,080	30,284	21,371	△ 29.4
国民健康保険事業特別会計	1,963	1,976	1,942	2,164	2,103	△ 2.9
後期高齢者医療特別会計	168	150	164	166	162	△ 2.2
介護保険事業特別会計	1,279	1,270	1,273	1,286	1,261	△ 2.0

※平成26年度当初予算は、骨格予算として編成されています

水道事業会計予算額(公営企業会計)

(単位:百万円)

収益的収入および支出		資本的収入および支出	
収入	483	収入	176
支出	420	支出	311

※資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額1億3500万円は、損益勘定留保資金等で補てんします。

下水道事業会計予算額(公営企業会計)

(単位:百万円)

収益的収入および支出		資本的収入および支出	
収入	677	収入	314
支出	566	支出	559

※資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額2億4500万円は、損益勘定留保資金等で補てんします。

予算が出来るまでにどのくらいの時間がかかるの?

予算編成方針を策定し、予算要求の通知を出してから予算書が出来上がるまでおよそ4カ月ぐらいかかります。各課では予算要求書を提出するまでに、国の予算概要や政策の実施に向けた情報収集や資料作成を行い、その情報と資料を基に収入総額と財源をできるだけ正確に予測し、その範囲内で執行可能な事務・事業を選定して支出額を決定することになります。

町の予算決定までのスケジュールは、例年、下記のとおりです。

10月	11月	12月	1月	2月	3月
予算作成の情報収集・ 予算要求概要の検討 (～10月)	予算編成方針の策定・ 各課への通知 (11月)	各課予算要求書の提出 企画財政課による予算審査 (12月)	町長・副町長・ 教育長による予算審査 (12月下旬～1月中旬)	予算案の作成 予算案確定 (2月上旬) (2月中旬) (2月下旬)	議会での予算審議・議決 (3月)

【お詫びと訂正】 本紙4月号4ページでご紹介しました第1回山元町議会定例会の内容に次の誤りがありました。お詫びしますとともに、訂正いたします。

訂正① 記事タイトル並びに本文中の平成28年度一般会計当初予算額 【誤】総額214億円余 ⇒ 【正】総額213億7,100万円

訂正② 本文中8～9行目 【誤】平成27年度一般会計予算 ⇒ 【正】平成27年度補正予算

訂正③ 本文中15～16行目 【誤】原案どおり ⇒ 【正】平成28年度一般会計当初予算について一部減額修正のうえ、